

元親会社に売り上げ7割

2年半で70数億円 トラブル情報を共有

お年寄りらを狙ったり
リフォーム詐欺事件で、元
社員らが逮捕された「サ
ムニースト」などの
グループが二年半の間に
売り上げた約百十五億円
のうち、七割近くを占め
る七十数億円が、工事を
実施していた元親会社
「エム・エイチ・エス」
(東京都中央区)の収入
となっていたことが、警
視庁生活経済課の調べで
分かった。

エム社は昨年五月ま
で、イースト社と「サム

エムニースト
デジタルカメラ・ゲーム
名古屋駅前西店
052(459)1111

ニンウエスト」を束ねた
管理会社「サムニンジャ
パン」を子会社として傘
下に置き、グループを統
括していた。エム社の社

長は、これまでの任意の
事情聴取に「道義的責任
は感じるが、関与はして
いない」と話していると
いう。同課は、エム社へ
の資金の流れについて事
件との関連を調べてい
る。

調べでは、エム社を含
めたグループ全体の売り
上げは、二〇〇二年四月
から昨年十月までで約百

十五億円。顧客からグル
ープ各社に支払われた契
約金額の内訳は、イース
ト社約五十七億円▽ウエ
スト社約二十一億円▽ジ
ヤパン社約十億円▽エム
社約十五億円―など。エ
ム社はこれに加え、イー
スト、ウエスト両社など
が契約した工事をすべて
請け負うなどして、さら
に約六十億円の収入を得

一方、サムニングルー
プの営業マンが訪問販売
に際してトラブルになっ
た顧客のデータをパソコ
ンに保存していたことが
判明し、約百世帯分が確
認された。解約されたり
したケースについて「身
内に大工がいる」「客が
点検して、ばれてしま
った」などトラブルの経
緯が記されていたとい
う。

こうした顧客データ
は、事情を知らない他の
営業マンが再訪問して悪
質商法が発覚するのを防
ぐため、グループ全体で
共有されていた疑いがあ
ると同課はみている。